

愛南町内海中学校の利活用に関する特別委員会会議録

(令和6年1月23日)

愛 南 町 議 会

愛南町内海中学校の利活用に関する特別委員会会議録

本日の会議 令和6年1月23日(火)
招集場所 議員協議会室

出席委員

委員長	石川秀夫	副委員長	少林法子
議員	尾崎恵一	議員	嘉喜山茂
議員	池田栄次	議員	吉田茂生
議員	金繁典子	議員	鷹野正志
議員	原田達也	議員	中野光博
議員	山下正敏	議員	那須芳人
議員	吉村直城		

欠席委員

なし

出席委員外議員

議長 佐々木史仁

傍聴委員外議員

なし

職務のため出席した者

議会事務局長	本多幸雄	局長補佐	小松一恵
局長補佐	藤本吉信		

説明のため出席した者

(学校教育課)

課長	岩井正一	課長補佐	二神裕暁
----	------	------	------

本日の委員会に付した案件

「内海中学校の利活用に関する調査研究」

開会 13時30分

閉会 13時58分

○**少林副委員長** それではお時間になりましたので、ただいまから内海中学校の利活用に関する特別委員会を始めたいと思います。

それでは委員長、挨拶をお願いします。

○**石川委員長** 皆さん、寒い中全員の出席をいただきまして、内海中学校の利活用に関する特別委員会を開催することができました。ありがとうございます。

今年最強の寒波がこの我が愛南町にも来るということで、今日と明日、寒い日が続くんじゃないかなというふうに思います。皆様におかれましては、お体に十分留意されて、気温がかなり下がりそうなので、水道管の破裂等もある可能性もあろうかと思いますが、十分注意していただいたらというふうに思います。

この委員会も回数を重ねてまいりまして、ある一定の方向性というのも見えてきたなというふうに思います。皆さんの建設的な御意見を賜りまして、この会が進行するように御協力いただいたらというふうに思います。

○**少林副委員長** ありがとうございます。

では、進行していきたいと思います。

調査研究について、司会のほう、委員長お願いします。

○**石川委員長** 本日は、学校教育課の岩井課長、二神課長補佐に来ていただいて、12日に保護者のほうからの回答を、統廃合の計画の素案に対するアンケートも12日に取りまとめされているようなので、その点も踏まえた上で説明をしていただきたいと思いますというふうに思います。

岩井課長。

○**岩井学校教育課長** お手元のタブレットのほうに、再編計画の修正素案というのを配付させていただいていると思います。これを全保護者にお配りしまして、12日を期限に、先ほど「アンケート」と言いましたけれども、アンケートではなく、これでいいかどうかという、もし異論等があったら御意見くださいということで御案内しております。結果、この家串小学校と柏小学校の関係は、令和9年度までの再編について協議、意見交換を続けるということに関しては何ら異論は出てきておりません。

その下にスケジュールを書いています、そういった状況ですので、今度、保護者代表のほうに送っていますが、この修正案について代表として確認の同意を書面で頂くように連絡済みであります。

その後、双方の代表の方がそれでよろしいということであれば、校区の地域の方々へこの素案を回覧し、異論はないかということで再度御意見を確認します。それで大丈夫であれば、この素案を案として教育委員会に上げまして、審議してもらおう予定です。それで問題なければ修正という方向になるのではないかというふうに考えております。

ただし、そこまでにまたいろいろ出てくると、またもう少し協議等が必要になる場合もあるかもしれませんが、今のところはそういうところでございます。

私のほうからは以上です。

○**石川委員長** ただいま説明をいただきました。何か御質問のある方は挙手をお願いします。

尾崎委員。

○**尾崎委員** 1月12日までということで、それぞれ保護者の各自に文書を出しておりますが、どのような意見が上がったのか、分かれば教えてもらいたいですけれども、何か意見は上がりましたか。

○**石川委員長** 岩井学校教育課長。

○**岩井学校教育課長** お返事があったのは2件でございます。問題はありませぬということです。

1件は柏小学校の方なんです、平城小学校への再編を望むと、今までになかったような意見もございましたが、これは総意ではなく個人的な意見だというふうに受け止めております。

以上です。

○石川委員長 ほかに御質問はありませんか。

金繁委員。

○金繁委員 そうすると、令和9年度までの再編について協議を続けるということで、内海中学校の活用は保留になるわけですね。だから、内海中学校は令和7年から9年まで全く使わないということになるのか、それともその間、地域で使いたいという方が、グループなり団体なりいらっしゃったら、使うようなことも考えていらっしゃいますか。

○石川委員長 岩井学校教育課長。

○岩井学校教育課長 まず、校舎からですけれども、ほかに使うという予定は今のところはございません。これまでの家串小学校、柏小学校それぞれ、また合同での話合いの中で、柏小学校の方の総意としての文面では、柏小学校でというふうには望んでいるということではありますが、全員が全員ではなく、計画どおりが希望だったという声も柏小学校のほうからはございましたし、家串小学校のほうは、全員が再編計画どおりの内海中学校での再編を望むというような御意見をいただいておりますので、そこらがまた今後の協議の中ではっきりするまでは手をつけるわけにはいかないというふうに考えております。

ちなみに、参考までですけれども、今後もし学校に使わないということで話が何年後かに進んでいったりしたときに、学校以外でそういった教育施設、仮に内海中学校の施設を使うとした場合に、現段階においてのざっくりとした試算ですが、まず、国庫補助金を500万円程度返納することが必要になります。あと、地方債の繰上償還も必要になりまして、建物そのものは済んでいるんですが、その後にエアコンも含めたいろいろな整備をしていますので、1,000万円程度の、今段階なのでまた変わってくると思いますが、繰上償還をする必要が出てきます。プラス、国庫補助金の適正化の法律によって、建物自体は鉄筋コンクリートなので50年の耐用年数があるということで、補助金等の別に積み立てるときには、利用するときには、今現在ですけれど約6,000万円程度の積立金を一般会計から基金に積み立てということで、ざっくりですけど、その時点でまた変わってくると思うんですが、7,500万円程度の一般会計からの何らかの経費は必要になってくる。ただ、基金のほうは積み立てですので、また何らかの財源にその後は6,000万円を充てることはできるでしょうけれども、一旦7,500万円程度の分は必要になってくるんじゃないかというふうに今のところ試算しております。

以上です。

○石川委員長 金繁委員。

○金繁委員 繰上償還を1,000万円程度しないといけなくなるのは、いつまでに使い始めたらということになるんですかね。

○石川委員長 岩井学校教育課長。

○岩井学校教育課長 ちょっと細かい試算はしていないんですが、仮に今現在で違うものに使いますよ、学校施設じゃなくしますよって言ったときには、1,000万円程度残っているという話なので、年数が行けば償還していつているのでこの金額は減ってはいつてるでしょうけど、償還が終わっていないときには、残った分を繰上げという格好になろうかというふうに考えております。

○石川委員長 鷹野委員。

○鷹野委員 ということは、まだ毎年毎年一定額を返済しよるということですね。普通にすればあと何年支払いが残るとという換算になるんですか。

○石川委員長 岩井学校教育課長。

○岩井学校教育課長 ちょっと今はその資料は手持ちにないので、また確認いたします。何十年かだとは思いますが。

(発言する者あり)

○石川委員長 岩井学校教育課長。

○岩井学校教育課長 十数年なのか、20年なのかは、ちょっと手元にないので、もう一度そこは確認してみます。

○石川委員長 金繁委員。

○金繁委員 じゃあその数値を後ほど教えていただくとして、学校に使うか使わないかが早く決まれば、繰上償還したとしても、その分早く有効活用できるので、プラスの収入がたくさん入ってくるということは十分あり得るんですが、これはいつ頃までにこの学校を使う使わない、令和9年までずっと協議して2年間はまだ丸々使わないのか、その辺は今ほどのようにお考えでしょうか。

○石川委員長 岩井学校教育課長。

○岩井学校教育課長 先ほど説明したように、これまでもしてきましたけれども、双方の保護者がそれぞれ意向が違いますので、そこがまとまってこない、ちょっといつまでというのははっきりと今の時点で言えないというふうに思います。

それと、柏小学校にということで柏小学校の保護者から御希望は出ているんですけども、以前もお伝えさせていただいたように、柏小学校の教室数は6教室なので、特別支援の教室を入れると足りませんので、ですから、そういった特別支援の子らが卒業したり減ってきたりして、今の人数でいきますと令和8年ということにはなるんですけども、これはあくまでも家串小学校の方々がそれを望んだ場合ということになりますので、仮に柏小学校という話になればそういうことですし、やはりもう一遍内海中学校でいいですよという話になればまた話が違ってこようかと思うんですが、今のところ具体的に何年度というのは言えないというところでございます。

○石川委員長 保護者の協議次第ということですよ。

岩井学校教育課長。

○岩井学校教育課長 当然計画をつくってきたのも、保護者と打ち合わせをして、一度は皆さん内海中学校でよろしいということで1年以上たちましてこういう状況になったんですけども、再度やはり保護者の意向を聞かずに、先般の合同会議までに聞いてますので、柏小学校の方は柏小学校を望む声が全部ではないですけど多い、家串小学校の方は再編計画どおりが全ての方なので、相反する意向なので、そこはやはり話し合いをせずしてこちらで勝手に決めるわけにはいかないのではないかというふうに考えております。

以上です。

○石川委員長 ほかに質問ありませんか。

(「なし」と言う者あり)

○石川委員長 なければ、説明員の岩井課長、二神課長補佐、ありがとうございました。

(執行部退席)

○石川委員長 ただいま説明いただいた内容で、方向性は、ほぼほぼこの再編計画については保護者の同意も得られたということで、あとは地域住民への素案の提示・周知という形になろうかと思いますが、ほぼほぼもうこの再編計画については、素案を提示された内容で進むんじゃないかなというふうに思っております。

この委員会も利活用ということで、先ほど令和8年とか9年とか、方向性が決まった段階で利活用について検討するというような話になろうかと思うんですが、前提としては、この委員会として、鋸南町の視察の件とか、議会報告会の町民からの御意見とか、政策提案というか、条件は当然この令和8年とか9年とか、合意が取れて使わないという条件の下で利活用という形のものにしか今のところまとめられないかなとは思っていますが、皆さんの御意見をいただいたらと思えます。

なければ、今言ったような形で特別委員会をまとめていきたいなというふうに思いますが、

まとめるに当たって、委員長、副委員長に御一任いただけますでしょうか。

鷹野委員。

○鷹野委員 一任はいいんですけど、やはり皆さんの方向性、どういう結論に持っていきたいのかとか、いけるのかとか、その辺はやっぱり皆さんの意見を聞いてもらったほうがいいと思います。

○石川委員長 ただいま鷹野委員から、皆さんの御意見をいただくようにという御指摘がありましたので、各委員の方、意見をいただきたいと思います。

尾崎委員。

○尾崎委員 当初の再編計画案が覆ってこのような状況になったわけですが、11月29日の合同会でも一部の保護者から意見もあった、ちょっと非常に印象的な内容であったんですけど、それが学校再編に係る合意形成が覆った要因として、2年前の保護者会の中での合意形成、協議の中で、内海中学校跡地の改修費用と校舎改修における子供たちの安全面がその中で示されなかったことが、今回の合意形成が覆った大きな要因であると、そういった意見がありました。その辺がやっぱり形成するまでに進める中の、一つの瑕疵ではないかなと私は感じております。

○石川委員長 吉田委員。

○吉田委員 今回、修正案が出てきて、素案が出てきたという段階でまだ小学校の統合等についても結論が出ていない以上は、利活用も当然できませんし、そこまではうまく再編計画を早めに展開していただくのが一番の理想でしょうけれども、今の段階では利活用はできないということであれば、これでもう委員会は閉鎖せざるを得ないのかなというふうには私は思っています。

ただし今後、例えば長月小学校、久良小学校等々、これから含めて統廃合があるわけですから、例えば先ほど言いました、まだ償還が残っている分があれば、それは継続してほかのものに使えないというのであれば、これまた変わってきますし、そこら辺は少し道筋を詰めていただきながら、その他の学校も含めて利活用は、今後はまた新たに考えていかなきゃまずいのかなというふうには思います。

以上です。

○石川委員長 金繁委員。

○金繁委員 この委員会を立ち上げたときに、何を議論して、どんな問題について話し合っていくべきかという、最初に論点を4つ挙げました。改修費、合意形成、教育委員会審議、議会に対する説明不足、この4つについて教育委員会に対しても、保護者に対してもしっかりとお話を聞くことができたので、やっぱり今後このようなことがないようにしっかりとこの4つについて議会からの提言というか、まとめは出したほうがいいのではないかと思います。やっぱりいきなり1億3,000万円という数字が6月議会の前に、しかも議会から出してくださいと言わなければ出てこなかった、しかも概算設計もして、本設計に入ろうかというときになってもまだそれさえ出てこなかったですとか、本当にいろんな問題があります。先ほどの保護者との合意形成もありますし、教育委員会の審議にそもそもかけていないという点で違法の疑いもある、もう本当にたくさん問題点があるので、これらを簡潔にまとめて教育委員会に対して、事務局に対して、以後はこのようなことは注意してくださいと提言すべきではないかと思っております。

以上です。

○石川委員長 ありがとうございます。ほかに御意見ありませんか。

吉村委員。

○吉村委員 今まとめよる最中で申し訳ないんですけども、よろしければちょっと休憩をいただきたいんですが。

○石川委員長 暫時休憩します。

(休憩)

- 石川委員長 休憩を解いて会を再開します。
(発言する者あり)
- 石川委員長 休憩中の話は休憩中の話です。
(発言する者あり)
- 石川委員長 言われることは分かるんですが、もう既に再開しましたので、その点についてはまた別途、この委員会じゃないところで話していったらいいと思いますので。
引き続き質問をお受けしたいと思いますが。ありませんか。
(「なし」と言う者あり)
- 石川委員長 なければ、ただいまいただいた御意見を基に取りまとめをしていきたいと思いますが、よろしいですか。
(「異議なし」と言う者あり)
- 石川委員長 それでは、委員長、副委員長に一任していただくということでよろしいでしょうか。
(「はい」と言う者あり)
- 石川委員長 ありがとうございます。
- 少林副委員長 今後、取りまとめをきちんとしていきたいと思います。
では、これで閉会したいと思います。ありがとうございます。
- 石川委員長 ありがとうございます。

委員長